



JAL不当解雇撤回ニュース

No445号 2015.5.21
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.co>

解決するまで、大義ある闘いは終わらない

5月13日(水)
アタック!今こそ
JAL本社

400人が結集
自主解決を迫る!

戦争法反対! 労働法制の大改悪を許すな! と連日行動が続いている中、JAL に自主解決を求める闘いも勢いを増しています。5月13日にパレード&本社包囲行動の第二弾が行われ、約400名の支援者が駆けつけて下さいました。



【写真】日航本社前に結集した400名の参加者。日航に対し、不当解雇撤回と早期解決に向けた労使交渉を要求

職場・支援者・ILO 勧告等、すべての力を束ねて解決を目指そう!

本社前では、遠くから駆けつけて下さった「愛知の会」の伊藤耕二さん、「京都支援共闘」の稲村事務局次長から、JAL に対する怒りの声と、原告らと解決するまでともに闘う決意表明が行われました。

乗員組合の坂井副委員長と CCU 組合の宮井執行委員からは、解雇や人員不足により疲弊した職場の状況が報告され、全組合員の団結で、会社に解決を迫っていく決意が述べられました。

最後に内田団長からは、「職場の団結、ILO 勧告、支援者の力等、すべてを束ねれば勝てる。敗訴したが、この大義ある闘いが終わらないことを今日の行動でも証明している。利益に突っ走っている JAL が安全を守るためにも、解決する決断をすべきと述べました。

解決を求める要請団に対する JAL の対応は、相変わらず不誠実そのものでした。

パレード前に行われた全国代表者会議では、裁判は終了したが、解決するまで争議は終わらない! 6~8月を解決に向けて集中行動期間と位置付けて取り組むとの方針を確認しました。



【写真】聖蹟公園から JAL 本社に向けデモ行進